

氏 名	所 属	職 名	学 位
松岡 礼子	健康科学部こども健康・教育学科	准教授	博士（教育学）
資 格			
小学校教諭専修免許状、中学校教諭専修免許状（国語）、高等学校教諭専修免許状（国語）			
主 な 著 書 ・ 原 著 論 文			
年 度	タイトル（出版元又は掲載誌）		
平成 26	高等学校におけるマルチモーダル・テキストの理解方略指導：全員履修科目「国語表現Ⅰ」の単元「CM 分析」にみる可能性と課題（国語科教育 76）		
平成 30	小説の学習指導におけるマルチモーダルな再創造活動の可能性（マルチモダリティ：今日のコミュニケーションにせまる社会記号論の試み 溪水社）		
平成 30	読み深めのための発展的再読を促す学習指導の開発：芥川龍之介「地獄変」の場合（日本教科教育学会誌 41(3)）		
平成 30	高等学校国語科で長編小説を扱う意義：カズオ・イシグロ「日の名残り」を起点とした作家研究入門単元の分析を通して（広島大学大学院教育学研究科紀要第二部 67）		
令和 3	すごいね！たんぽぽ：六年生から二年生へ「たんぽぽ」を説明しよう（書くことの力をはぐくむマルチモーダル・アプローチ 溪水社）		
令和 3	中学校国語科における批評入門単元の開発（大阪教育大学紀要 総合教育科学 70）		
令和 6	マルチモーダル・リテラシー学習指導プログラムの開発：小学校高学年におけるメディア教材を活用した国語科実践研究の意義（教育学研究紀要 69）		
令和 6	『どうぶつえん』（サウザンブックス社）		
令和 6	小説『ワンダー』における間テキスト性の研究：R.J.パラシオが描く「現代の英雄」考（児童文学論叢 23）		
令和 7	学習者の表現を支援する画像生成 AI 利活用の試み：マルチモーダル・アプローチ実践の省察をもとに（国語教育研究 60(638)）		
令和 7	大学図書館と公共図書館の連携プログラムの検討：日本児童文学学会中部例会における公開対談の考察にもとづいて（教育学研究紀要 71）		
所 属 学 会			
全国大学国語教育学会、日本国語教育学会、中国四国教育学会、日本児童文学学会			
主 な 社 会 的 活 動			
年 度	活 動 内 容		
令和 5	至学館大学附属図書館「JBBY 図書展」共催「現在に至る」		
令和 6	日本児童文学学会中部支部 運営委員「現在に至る」		
令和 6	おおぶ文化交流の杜図書館運営委員会 委員長「現在に至る」		
令和 6	刈谷市生涯学習課 刈谷市高齢者教室 講師「現在に至る」		
令和 7	大府市史編さん委員会 委員「現在に至る」		
令和 7	大府市姉妹都市（大韓民国洪城郡）絵本交流アンバサダー「令和 7 年度まで」		
令和 8	愛知県教育委員会 教育職員免許法認定講習 講師「現在に至る」		